

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科に、大腿骨転子部骨折で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、今後の診療情報や検査データ等を前向き解析する「前向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

大腿骨転子部骨折術後患者を対象にした、modified Budin 法による大腿骨前捻角と術後アウトカムとの関係を明らかにする為の前向きコホート研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科 医師 立花 章太郎

3. 研究の目的

大腿骨転子部骨折術後の、骨の形と、下肢の動きや術後満足度を研究します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

大腿骨転子部骨折の患者さんで、平成 29 年 4 月 1 日以降に、大腿骨転子部骨折の治療（検査）を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、レントゲン検査、下肢可動域、QOL、ADL スコアに関する情報です。

(3) 方法

術後の骨の形と、術後の下肢の可動域や、ADL との関連を検査します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科 担当医師 立花 章太郎

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : tachibana.shoutarou@aijinkai-group.com